

とむろいし 戸室石だより

土堀の石垣のように、みんなで、暖かい病院を！ 発行：金沢医療センター編集委員会

診療報酬制度の改正について

事務部 企画課 専門職 平田和好

平成22年4月1日から診療報酬点数表が改正されました。診療報酬点数表は基本的に2年ごとに改正されます。今回の診療報酬点数表改正では、10年ぶりのプラス改正（病院にとっては収入増、患者さんにとっては負担増）と新聞等で報じられていますが、実際には、社会的要請が強い救急医療や手術の手技料などが主にもっと高くなっていて、通常の外来診療では、薬剤価格が下がった分などで患者さんの窓口負担が減ると試算しているものもあります。実際に患者さんの負担がどのようになるか簡単な例を下記に示させていただきます。

【外来】 ・呼吸器疾患で胸部レントゲン、痰の細菌検査、院外処方箋を交付された場合

	3月以前	4月から
外来診療料	70点	70点
胸部レントゲン	280点	280点
喀痰細菌培養	130点	140点
微生物学的検査判断料	150点	150点
検体検査管理加算	40点	40点
処方箋料	68点	68点
合計	738点	748点
3割負担の患者さん	2210円	2240円
1割負担の患者さん	740円	750円

※その他院外薬局での薬代の負担があります。

・運動器のリハビリで通院した場合

	3月以前	4月から
外来診療料	70点	70点
運動器リハビリ	170点	165点
合計	240点	235点
3割負担の患者さん	720円	710円
1割負担の患者さん	240円	240円

上記の例のとおり少し診療点数の上がるもの下がるものがあります。そのほか一部の血液検査や処置でも下がっているものがあります。当然診療内容により今までと同じ診療内容でも負担金が変わってくる可能性はありますが、外来診療において大きな差は通常ないものと考えます。

【入院】では、時間外等に緊急入院し手術を受けられる場合などでは、今までより高い金額を窓口で支払わなければならないと思われます。ただし、高額療養費の手続きを行うことで実質の負担は少し増える程度です。

今回の診療報酬改正に伴い、当院では4月から診療内容のわかる明細書を発行させていただいておりますので、一度ご覧いただければと思います。

「土堀に囲まれた病院」としてテレビ放映されました

管理課長 奥村達夫

当院の「土堀」を中心に撮影が行われ、病院内の様子や2階の展示コーナーを含めて、以下により放送されました。

この番組「新金沢小景」は、古くそして新しい町“金沢の魅力”を、金沢にも大変ゆかりのある作家の五木寛之さんとともに探る番組構成となっています。

- テレビ金沢 「新金沢小景」【第295景 土堀の病院】
- 放送日 / 平成22年2月20日（土）午前11時40分～（2分30秒番組）



テーマ 土堀に囲まれた病院

物語 小立野台地の兼六園に隣接する「金沢医療センター」。平成16年まで「国立金沢病院」として親しまれた病院ですが、その周りを土堀がぐるりと取り囲んでいます。8500坪の敷地を囲む土堀の長さ282メートル。ここは、かつて「加賀八家」と呼ばれた加賀藩家老のひとつ、奥村家の屋敷跡。土堀と言えば、長町武家屋敷が有名ですが、格段にスケールが大きい、もうひとつの土堀の名所です。

-----「一部略」-----

明治に入り「城下町」から「軍都」へと姿を変えた金沢。金沢城壁に陸軍が駐留し、八家の広大な敷地は、次々と軍事関連施設に転用され、練兵場や兵器庫、師団長官舎などが建てられました。奥村家跡には陸軍病院が置かれ、戦後、国立金沢病院となりました。

最先端の医療施設を取り囲む昔ながらの土堀。幾時代を経ながらも城下町の風情を漂わせています。

- 構成** きょうの一景「土堀に囲まれた病院」 → 金沢城の周りに屋敷を構えた加賀八家
 → 五木先生「土堀が残る町」 → 兼六園の裏手の風情ある風景について
 → きょうの一景「土堀に囲まれた病院」



第295景 土堀の病院

【兼六園より当センターを望む】



【土堀】



【五木寛之さん】

おくすり手帳はお持ちですか？

副薬剤科長 山谷 明正



当院では、「おくすり手帳」の持参を推奨しています。「おくすり手帳」は、安全にお薬を服用していただくために、患者さんに処方されたお薬の名前や飲む量、回数などの記録を残すための手帳です。この記録を医師・薬剤師・看護師等に見せることで、同じ薬が重なっていないか、飲み合わせに問題はないか、あるいは他の病院で副作用が出ていないかなどについて確認してもらうことができます。いつも同じ薬を飲んでいたとしても、飲み始めた時期やどのくらいの期間その薬を飲んでいるのかなど、診療上重要な情報が手帳の記録によってわかります。

最近、院外の保険薬局では、患者さんの同意に基づき同じ成分の薬でありながら比較的安価な後発医薬品に変更することができるようになり、変更を希望される患者さんも増えています。このような情報も「おくすり手帳」を持参いただければ、簡単に確認することができます。

「おくすり手帳」は、すべての病院や保険薬局で利用できますので、複数の医療機関にかられている方は一冊にまとめ、診察券や健康保険証と一緒に保管することをお勧めします。病院・医院・歯科医院・保険薬局へ行くときは忘れずにお持ちいただき、医師・薬剤師・看護師等にご提示ください。「おくすり手帳」は保険薬局等でもらうことができますので、外来の方はかかりつけの薬局や当院のFAXコーナー等、入院中の方は各病棟担当の薬剤師までお問い合わせください。



第9回血管病センター公開講座が開催されました

臨床研究部長 中村 由紀夫

平成22年2月17日に第9回血管病センター公開講座「いびき、不眠、ほうっておいて大丈夫？」が開催されました。いびき、特に無呼吸後の大きないびき、昼間の強い眠気、熟睡感がない、起床時の頭痛などの症状のうらに、睡眠時無呼吸症候群(SAS)が潜んでいることがあります。呼吸器科の北医長はSASの原因には閉塞性と中枢性があること、閉塞性のSASでは高血圧、心疾患、糖尿病の合併が多いことを示し、治療法として機械で上気道に陽圧をかけることで、気道閉塞を取り除くCPAP療法を紹介しました。耳鼻科の瀧口医長はCPAP療法が閉塞性SASの標準的な治療法だが、口蓋扁桃肥大や鼻閉があれば手術治療もあることを話しました。循環器科の小見医師は閉塞性SASで心血管疾患の合併が多い原因の1つとして交感神経緊張亢進が関与していることを解説しました。一方、精神科の杉盛医師は、不眠症の原因と治療について解説し、良い睡眠をとるために、寝る時間にこだわりすぎず眠くなってから床につくこと、早寝早起きではなく早起きが早寝につながるなど、良い睡眠をとるためのポイントを分かりやすく話しました。これらの睡眠に関する専門医の話に、一般市民を含む70人が耳を傾け、講演後は活発な質疑応答がおこなわれました。



外部の方の施設見学・訪問がありました

地域医療連携係長 菊山 譲

岩手県議会地域医療等対策特別委員会（委員長：三浦陽子議員）所属議員11名が委員会調査のため2010年1月27日に来院されました。院長以下4名の職員が対応しました。当院から病院概要や診療機能、地域医療支援病院としての役割、地域医療連携システム「百万石メディねっと」の概要説明を、議員側からは地域医療連携体制の整備・構築について、勤務医の業務軽減対策、医師確保対策、病院経営についてなど多岐にわたる項目について質問があり、活発な質疑応答が行われました。



また3月19日には、富山赤十字病院から圓谷朗雄地域医療連携室長以下4名の方が「百万石メディねっと」の見学に来院され、意見交換を行いました。



新任医師のご紹介



当院では他の大規模病院と同様4月に多くの医師が入れ替わります。今年も各科で医師の移動があり、研修医9名を含む20名の医師が4月から着任しました。名鑑風に各医師をご紹介申し上げます。(順不同)

※①氏名 ②大学卒業年度 ③診療科 ④一言、モットーなど



- ①高島 央
- ②平成17年度
- ③消化器科
- ④初心を忘れずに、頑張っていきます。よろしくお願いたします。



- ①八重樫 洋
- ②平成17年度
- ③泌尿器科
- ④卒後4年目で日々勉強の身ですが、頑張りますので宜しくお願い致します。



- ①岡藤 啓史
- ②平成18年度
- ③消化器科
- ④これから一年間よろしくお願致します。



- ①武川 理恵
- ②平成9年度
- ③麻酔科
- ④丈夫なのを取り柄です。よろしくお願致します。



- ①木場 由希子
- ②平成17年度
- ③小児科
- ④信頼される医師を目指してがんばります。



- ①花岡 里衣
- ②平成15年度
- ③循環器科
- ④



- ①長谷川 和宏
- ②平成19年度
- ③整形外科
- ④思いやりの心を持って精一杯頑張りたいと思います。



- ①刀祢 裕美
- ②平成11年度
- ③小児科
- ④




- ①高木 剛
- ②平成13年度
- ③心臓血管外科
- ④同科にて一番若年ですが、一番薄毛です。技術が伴うように頑張ります。





- ①吉村 紫
- ②平成17年度
- ③皮膚科 (非常勤)
- ④患者さんに満足して頂けるような診療を心がけます。









- ①谷 まゆ子
- ②平成19年度
- ③呼吸器科 (専修医)
- ④



- ①大島 恵
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④患者さんの心がわかる内科医を志し日々前進していきたいです。



- ①高橋 香
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④茨城県出身です。明るく元気に頑張ります！



- ①松井 知治
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④精一杯頑張ります。



- ①廣田 尚美
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④良医となれるよう励みます。よろしくお祈いします。



- ①小峰 梨果
- ②平成21年度
- ③研修医 (歯科)
- ④マイペースな人間ですが仲良くして下さい☆


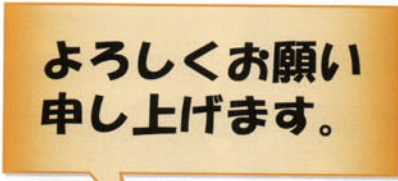
- ①向井 勇介
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④関西から来ました。大阪弁ですが金沢の言葉を徐々に思い出します。どうぞ宜しくお願いします！


- ①立花 美和
- ②平成21年度
- ③研修医 (歯科)
- ④何事にも全力で取り組み、学んでいきたいと思ひます。



- ①山宮 大典
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④新潟生まれの、新潟育ちで初めて金沢に来ました。よろしくお願い致します！

よろしくお祈い
申し上げます。



- ①山宮 麻里
- ②平成21年度
- ③研修医
- ④すべてが勉強だと思ひて、がんばります。何でも教えて下さい。

ニッタ先生の神経百話（第17回）

～ 頭が重～い、気分も重～い、仕事は遅～い、財布は軽～い！（頭痛シリーズその2）～



新年度も始まり、うきうき・わくわく・ドキドキの方も多いと思いますが、新しい環境に慣れるのも大変です。

毎日頭が痛いので、何か頭の中にできているのではないかと心配で、神経内科を受診されたOさん。

ニッタ先生：頭のどのへんが痛いですか？

Oサン：頭の後ろかな。上の方も痛いなあ。ひどくなるとこめかみや目の奥も痛くなってきますね。

ニッタ先生：どんなふう痛いのですか？

Oサン：どんなふうにと言われても・・・。ズキンズキンかなあ。

ニッタ先生：脈と一緒に頭もドキンドキンと痛いのですか？

Oサン：う？ん、そう言われたら違うような気がします。

ニッタ先生：毎日痛いんですね？

Oサン：ええ、ほとんど毎日です。

ニッタ先生：頭痛がひどくなって吐きますか？

Oサン：気持ち悪くはなりますが吐くところまではいきません。

ニッタ先生：仕事ができなくなるくらいに頭痛がひどいのですか？

Oサン：い？え、痛いけど何とか仕事はできますね。

Oサンと同じような頭痛で困っている方、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。痛み止めが効く場合はいいのですが、効かない方もいらっしゃいます。この頭痛は**緊張型頭痛**といいます。「頭が痛い」と病院を受診される方の**半分以上**はこのタイプで、頭痛の中で一番多い頭痛です。頭痛の原因は頭にあるのではなく、なんと**首筋や肩の筋肉**にあります。当然、CTやMRI検査では異常ありません。また、緊張しているのは自分ではなく、**首筋や肩の筋肉**なのです。ですから、筋肉の緊張をやわらげればよくなります。神経内科では、緊張型頭痛で何年も通院されている方がたくさんいらっしゃいます。

看護師サン：あら、センセイ、朝から具合が悪そうねえ。

ニッタ先生：いや？、頭が痛くて。

看護師サン：もしかして、得意の緊張型頭痛？。

ニッタ先生：吐くんだよねえ。

看護師サン：えっ！、やばいじゃない。

ニッタ先生：・・・（昨日飲み過ぎちゃったなあ）

ロビーコンサートだより



第34回ロビーコンサートは、クローバー弦楽合奏団をゲストに迎えて平成22年3月9日、午後7時から病院玄関ロビーにおいて行われました。

15名から成る弦楽アンサンブルにより、「星に願いを」、「日本の春」など馴染みのメロディーが次々と奏でられ、会場全体がなごやかな雰囲気になりました。

間に院内スタッフによる、バイオリン、フルート、ピアノのアンサンブル；イベールの2つの間奏曲、ラベルのハバネラ形式の小品、ベートーベンのスプリングソナタ；が披露され、それぞれが担当する患者さんから盛大な拍手が贈られていました。

クローバー弦楽合奏団は、寺下祥子先生の主宰するバイオリン教室の生徒さんが中心となる音楽好きの集まりです。大人になってから習い始めた方がほとんどですが、音楽に対する情熱は誰よりも強く、忙しい仕事の合間に2週間に一度のペースで合奏練習を重ねています。今回は平成19年11月以来、2回目の出演でした。当日は朝から季節はずれの雪に見舞われ、真冬並の寒い1日でしたが、2年前に比べ、さらにアンサンブルに磨きがかかり、集まったおよそ80名の聴衆の皆様を弦楽アンサンブルの暖かい音色で包み込むようなすばらしい夕べとなりました。突然の雪にも拘らず、忙しい平日の夕方にも多くの演奏者にご出演戴き、心から御礼申し上げます。（泌尿器科：越田 記）

担当医一覽表

平成 22 年 4 月

診療科目	診療時間	【初診受付時間】午前8時30分～11時30分					備考
		月	火	水	木	金	
内科	初診	吉村	吉尾/北	周藤	長岡	伊勢	火曜日：初診は隔週交代です 水曜日：初診(消化器)は隔週交代です 糖尿病教室：第1～第4月曜日(14:00～15:00) 高血圧教室：第2水曜日(15:30～16:30) 禁煙外来：4月毎週火曜日(14:00～15:00)要予約
	初診(消化器)	太田(肇)	小村	高島/岡藤	関	丸川	
	内分泌・代謝①	能登	長岡	能登	栗田	長岡	
	内分泌・代謝②		(能登)	栗田			
	腎・膠原病	伊勢	伊勢	相良	吉村	吉村	
	透析	相良/林(美)	吉村/林(美)	伊勢	相良/林(美)	相良	
	血液	吉尾			周藤	吉尾	
	呼吸器	北	廣瀬	北	織部	廣瀬	
消化器①	森本(関)	太田(肇)	森本(小村)	太田(肇)	岡藤		
消化器②	小村	関	丸川	丸川	高島		
精神科		坂井	小室	杉盛	小室	坂井	
神経内科		新田	坂尻	新田	坂尻	新田	火：物忘れ外来(午前・要予約) 水：頭痛外来(午前) 金：ふるえ外来(午前)
			物忘れ外来(新田)			ふるえ外来(坂尻)	
循環器科	一診	佐伯	中村	加藤	中村	中村	初診(毎日)
	二診	小見	阪上	阪上	阪上	小見	
	三診	加藤	佐伯	萩野	佐伯	萩野	
小児科	一診	太田(和)	酒詰	太田(和)	酒詰	太田(和)	予防接種：火・木曜日の14:30～15:30(要予約) 午後の専門外来：14:00～16:30(要予約) 健診：火・木曜日の13:30～15:00(要予約)
	二診	刀祢	前馬	横山	水野	刀祢	
	専門外来(午前)					酒詰・循環器	
	専門外来(午後)	太田(和) 夜尿外来	水野 アレルギー	太田(和) 腎臓疾患	酒詰/脇坂 循環器/神経	酒詰 循環器	
外科	一診	桐山	(手術日)	桐山	(手術日)	桐山	乳腺外来(初診) 月・金曜日の8:30～10:00(受付時間)
	二診	竹川		竹川		竹川	
	三診	黒阪		黒阪			
	五診			小島(第1・第3水曜)			
	六診			初診 松村		初診 松村	
	七診	道輪				道輪	
	乳腺外来	道輪		(桐山)		竹川	
整形外科	初診	池田	納村	長谷川	藤巻	内藤	
	再診	長谷川	池田	納村	池田	藤巻	
	再診		藤巻		納村		
	再診	(手術日)	内藤	(手術日)	内藤	(手術日)	
脳神経外科	一診	池田	池田	当番医	池田	正印	月、水、金曜日：手術日 火曜日二診は、一週交代です。(10:00～) 木(14:00～)パーキンソン病外来(要予約)
	二診	赤池	正印/赤池	(手術日)	正印	赤池	
	午後予約外来				パーキンソン病外来(池田)		
呼吸器外科	一診	太田(安)	(手術日)	太田(安)	(手術日)	太田(安)	
	二診	守屋		守屋		守屋	
心臓血管外科	一診	再診のみ	遠藤	再診のみ	遠藤	再診のみ	初診(一診)は火・木曜日です。 月、水、金曜日：手術日
	二診	(手術日)	川上	(手術日)	松本	(手術日)	
	三診		松本		笠島		
皮膚科	初診/再診	稲沖	西島	稲沖	稲沖	西島	乾癬外来：木曜日(13:30～15:30)
	再診	西島	稲沖	西島	吉村(紫)	吉村(紫)	
	再診	吉村(紫)	吉村(紫)		午後専門(乾癬)外来		
泌尿器科	一診	越田	越田	越田	八重樫	越田	ED外来：第2・4木曜日 14:30～ ストマー外来：第3月曜日 13:30～ 月、水、金曜日：手術日
	二診	石浦	八重樫	石浦	石浦	石浦	
		八重樫(手術日)		八重樫(手術日)		八重樫(手術日)	
産婦人科	一診	瀬戸	平林	瀬戸	金谷	瀬戸	妊産婦健診：午前(月～金) 助産師外来：午前(月～金) 火、木曜日：手術日 午後：助産師乳房外来(要予約)
	二診	平林	当番医	平林	当番医	平林	
	三診	金谷	(手術日)	金谷	(手術日)	金谷	
		西		西		西	
眼科	一診	長田	長田	長田	長田	長田	火・木曜日：手術日
	二診		当番医		当番医		
耳鼻咽喉科	一診	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	小児難聴：火～木曜日(要予約) 月、水、金曜日：手術日
	二診	荒館	荒館	荒館	荒館	荒館	
	三診				廣瀬		
放射線科	一診	斎藤	多田		多田	斎藤	照射の依頼：毎日可
	二診	小林	小林	小林	小林	小林	
	(超音波)	俵原	多田・牧田	大久保	多田・俵原	俵原	
歯科口腔外科	初診/再診	中尾	(当番医)	能崎	(当番医)	初診のみ	火、木曜日：手術日
	再診	能崎		中尾		中尾	
	再診	小山		小山		能崎	
	再診			山崎		山崎	
麻酔科	一診	岸植	岸植		岸植	岸植	ペインクリニック、術前診察：午前中
	二診	横山	野竹		武川	太田(敏)	

※ 特殊外来及び午後外来は、予約が必要です。なお、急患については、終日受付します。
担当医は都合により変更となる場合がありますのでご了承願います。

「戸室石だより」読者の皆さまへ ～投稿記事募集のご案内～

戸室石だよりでは読者の皆さまより、短歌、俳句、随筆、エッセー、写真などの文芸作品を随時募集しています。頂いた投稿については戸室石だより編集委員会において厳正なる審査のうえ戸室石だより紙面上で紹介させていただきます。投稿先は下記のとおりです。皆さまのご応募お待ちしております。(戸室石だよりは1月、4月、7月、10月の年4回発行を予定しています。)

持参の場合：金沢医療センター内の「御意見箱」に投函、又は地域医療連携室までご持参の程
よろしくをお願いします。

郵送の場合：〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号
金沢医療センター地域医療連携室内 戸室石だより編集委員会事務局

Eメールの場合：admin@kanazawa.hosp.go.jp (表題を「戸室石だより投稿」として下さい。)

*いずれの場合も住所、氏名、連絡先等の記載をよろしくお願い申し上げます。



～～～金沢医療センターの理念及び基本方針～～～

【理 念】

私たちは、生命の尊さと人権を尊重し、
安全で最良の医療をめざします。

【基本方針】

- 一、説明と同意に基づく信頼される医療を提供します。
- 一、臨床研究を行い、医学の進歩に貢献します。
- 一、病診連携を推進して、地域医療に貢献します。
- 一、医療提供基盤の安定に努め、医療環境の向上を図ります。



患者の権利・義務

医療は医療者と患者さんとの信頼関係で成り立っています。金沢医療センターでは、信頼され安心して受診していただける病院を実現するため、患者さんの基本的な権利を明確にしてこれを職員一同が認識すると共に、患者さんにも義務を守っていただくことをお願いいたします。

【患者さんの権利】

- 1. 人格を尊重した医療を受けることができます。
- 1. 良質な医療を公平に受けることができます。
- 1. 病状、治療法、見直しなどの説明を十分に受け納得の上で、治療方法を選ぶことができます。
- 1. 病状、治療法、見直しなどに関して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を聴くことができます。
- 1. 自分の診療録(カルテ)の記載内容について知ることができます。
- 1. 病状や診療内容に関する個人の情報は、厳密に保護されます。

【患者さんの義務】

- 1. ご自身の健康状態をできるだけ詳細かつ正確に、医師をはじめとする医療提供者にお知らせ下さい。
- 1. 検査や治療方針について納得し合意のうえ、意欲を持って取り組んで下さい。
- 1. 快適な療養環境づくりに協力下さい。
- 1. 病院内の規則遵守と病院職員の指示を守ってください。

編集後記

39号が発行される頃には新緑が眩しく輝いていることと思います。当院の周りには兼六園はもちろん、本多の森や護国神社など緑が多く、新しい季節を感じるにはもってこいの場所がたくさんあります。一度ゆっくり歩いてみてはいかがでしょうか。戸室石だよりでも皆様に新しい情報が提供できるよう心がけていきたいと考えております。(K・O)

発行元：金沢医療センター(〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号)

電話：076-262-4161、FAX：076-222-2758

ホームページ <http://www.kanazawa-hosp.jp/> Eメール admin@kanazawa.hosp.go.jp

地域医療連携室(直通番号 076-262-4187、専用FAX 076-262-4188)

編集委員：小原香耶、沖田光郎、奥村達夫、金子祐子、菊山 譲、北川芳美、越田 潔、周藤英将、仲村恵子、中村由紀夫、西原寿代(五十音順)